



第3号

平成31年4月25日発行
文責 門屋 祐二

新しい年度がはじまってから、2週間余りが経過。そろそろ学校生活のペースにも慣れてきた頃でしょう。と思ったら、**ゴールデンウィークですよ。**

10連休。う～ん、せっかく学校生活のペースに慣れてきたというのに、このタイミングで10連休かぁ。みなさん、**油断大敵**です。

3年生

明日は最初の進路行事「**進路強化研修①**」です。それぞれのコースで日常的な進路活動では経験できない事を経験します。「自分の将来」についてより深く考え、「自分の行動」を改善するよい機会にしてほしいと思います。**どんな経験も生かすも殺すも、あなた次第**です。

2年生

中堅学年のスタートはどうでしょうか。しっかりと学校生活のペースを作れていますか。ついつい「慣れ」が生じて、「このくらい大丈夫」という余裕から「中だるみ」傾向になっていませんか。自分の生活についてバージョンアップさせるのは、このタイミングです。1年次よりも「自分のために費やす時間」を増やすよう心がけてください。**GW明けに「休みぼけ」にならないよう緊張感が必要**です。家庭学習の時間を増やす、などの具体的な目標を持ちましょう。

1年生

入学間もないみなさん、「進路」「将来」をリアルに考えるのは、難しいって人もいます。「まだよくわからない」「まだ早いんじゃないかな」などなど。これから、三者面談などの相談場面で進路について、具体的に考えることが多くなります。少しずつ「**自分の進路は〇〇だ**」というイメージを具体化してください。進路実現のためには、早めの準備が必要なものが少なくありません。大学進学や公務員など、しっかりと**準備をしなければいけないものがあります**。また、2年生、3年生に進級してから、大きく進路希望を変えることになると、授業の科目選択などでデメリットが出てくるケースもあります。先送りせずに、1年生のこの時期に考えておくべき事について考えましょう。

進学相談会

本日は帯広で進学相談会が行われます。先週はコスモールで開催されました。こうした**相談会は積極的に参加して「進路について考える」よい機会**にしてほしいと思います。進路希望先のブースで、「生の情報」を手に入れることができますし、場合によっては「大樹高校の〇〇さん」と名前を覚えてもらえることもあります。「何度も行っているのだから」という理由で参加を控える人もいますが、チャンスはできるだけ利用しましょう。進路活動で学校外の「**大人**」と接すること自体が、**今後の進路活動に役に立ちます**。「会話の練習」にもなりますよ。

就職希望者向けのコーナーが設けられている場合もあります。個別にアドバイスをいただける貴重な機会ですので、活用しましょう。

進路活動って「相談上手」になることが大切なんですよ。相談上手になってみませんか？



《元号について》

ゴールデンウィーク明けには「元号」が変わっているんですよ。「平成」から「令和」。ひとつの時代が終わる、とか平成最後の、とかいろいろ騒がしいです。みなさん「平成から令和」、どう思いますか？元号が変わる経験について、みなさんに聞いてみたいです。

昭和60年は今から何年前？とか。慣れるのかなぁ。あ、私の場合は自分の年齢が「令和+50」で計算できるようになるんです（これまでは「平成+30」）。昭和43年生まれだけの特権ですね。

元号 = 「一世代の制」って中国で興った考え方を**明治維新で導入したもの**。「我が国の昔ながらの伝統」ではないんですよ。それから、「**今までの元号は、中国の古典から採用されてきた**」という「**伝統**」は破られ「今回初めて万葉集から採用」ということになった。「**伝統**」とは何だろうか、考える契機にもなりましたね。

というわけで、元号について考える機会となるGWをむかえます。みなさんもこの機会に「元号」について自分なりに考えてみてはどうでしょう。

